

岩井俊二監督作品

主演 松 たか子

四 月 物 語

製作 ロックウェルアイズ

東京でひとり暮らしを始めた女子学生の、
ある“不純な動機”と小さな冒険の日々。

cast.
Takako Matsu
Geisha Tanabe
Kazuhiko Kato
Kaori Furi
written & directed by Shinji Iwai

四月物語

新しいアパート、新しい学校、新しいお隣さん、新しい自転車、新しい本屋、
そして桜の花びらが舞う、新しい風景。

『スワロウテイル』以来、1年半ぶりの新作は、フリーハンドで描いた
スケッチのような短編映画に仕上がった。

桜舞う郊外の新興住宅地を自転車で走り抜ける少女……、の後に言葉を続けるとしたら、今の気分の八割方は、この
清潔で一見平和そうに見える生活に潜む悪、などということになってしまうのかもしれない。日常のすぐ隣りに潜むアナ
ザーワールド&ダークサイド側に異様にグルメとなり、そんな感覚表現の方が普通であるところに、岩井俊二はその反対
の“二割”の側から、視覚の幸福と物語の快感とともに、私たちの心の扉を激しく叩いてくる。

引っ越し直後の何もないアパートの光の当たる床に思わず寝ころんでしまう感、自転車を買って、四月の風の中、新しい街を走り回る気
持ちよさ、好きな人と初めてコミュニケーションしたときの天にものぼる気持ち、取っつきにくかったが隣人の好意を示してくれた小さな驚き等々の、
誰にでも何かしら胸に落ちるいたって個人的な“良きことの快感”。また、見た人のほとんどはそれが男であれ女であれ、松たか子演ずる、恋
する卯月の気持ちを味わうことになる。世界はもう語り尽くされた！などとニヒリズムに酔っている場合ではない。誰もがその気持ちに覚えが
あり、いまだ語られていなかった、こんなにも痺れるような甘美な感覚というものが存在したのだ。

かわいがっている猫が逃げ出して、単にそれを追いかけるだけの物語やひと夏の人々のスケッチが、石畳とセーヌ川とフランス語の響き
があれば、成立しうる、というのがフランス映画の強みだったりするのなら、この「四月物語」の新興住宅地の桜並木と雨は、もはや石畳と
屋根裏部屋のバリのアパートマンに匹敵する。引っ越し屋のお兄ちゃんの、ほのかなかわいらしいお節介、風変わりなクラスメート、映画館
のヘンタイまでもが、新鮮な“他者”として、主人公・卯月を襲い、彼女はそれをまるで新しい土地を旅する者のように受け入れ、前へ進んで
いく。その様子を岩井俊二は、考えられる限り最適かつ最高の演出力で描写していく。人間がひとりで生きていくことの自由と誇り、恋する
ことの喜びを、軽やかなノリと愛の視点から描いたとてつもなく美しい賛歌がこの「四月物語」なのだ。

真・善・美、大肯定のこの作品をぜひ、ひとりでも多くの人にみてほしい。

湯山玲子

CAST 松たか子・田辺誠一・加藤和彦・藤井かほり 他

STAFF 脚本・監督：岩井俊二／撮影：篠田昇／照明：中村裕樹／美術：都築雄二

製作・配給：ロックウェルアイズ 1998年／日本／カラー／シネスコ

©1998 Rockwell Eyes. All Rights Reserved.

3月14日(土)よりロードショー!!

前売鑑賞券1300円(税込)絶賛発売中!

●当劇場窓口および都内各プレイガイド、チケットセン、チケットぴあにてお求め下さい。

当日料金(税込)：一般1600円／学生1300円／小学生・シニア1000円

ホームページ(シネアミューズの情報がのってます)URL:<http://www.t3.rim.or.jp/~c-quanton>

(2/20から四月物語の情報がのってます)<http://www.swallowtail-web.com>

時間	11:20	13:00	14:40	16:15	18:10	19:50	21:30
上映時間	67分						

シネアミューズ
CINE AMUSE
EAST & WEST

渋谷・文化村通り 東急本店前 フォンテスビル4F
お問い合わせ: Tel.03(3496)2688

●自由席・各回定員入替制 ●お立見及び上映開始後の入場はできません。
●場内での飲食はお断りしております。ロビーにてお召し上がりください。
●前日迄に混雑状況をご確認の上、お出かけください。

